

30 太田川高潮対策事業の促進について

(国土交通省関係)

要望内容

- 1 高潮堤防の早期完成
- 2 堤防の耐震性向上対策など防災対策の促進

(要 旨)

本市のデルタ地域には 6 つの川が流れており、河岸は、緑地として市民に安らぎと憩いの場を提供するとともに、都市景観を構成する上で重要な役割を担っております。

こうした中、これら河川においては、これまでに数多くの高潮による災害が発生しており、平成 3 年 9 月の台風 19 号、平成 11 年 9 月の台風 18 号、さらには平成 16 年 9 月の台風 18 号によっても高潮で市内随所に浸水被害が発生し、昨今の異常潮位により浸水被害の危険度は更に高くなっております。また、平成 13 年 3 月の芸予地震においては、デルタ地域で小規模な地盤の液状化現象も発生しております。

地球温暖化に伴う気候変動等により自然災害リスクが増大する中、今後ますます懸念される豪雨の頻発・激甚化に備え、自然災害から都市を守るためには、高潮堤防の早期完成とともに、堤防の耐震性向上対策など防災対策の促進を図る必要があります。

つきましては、太田川水系流域治水プロジェクトに位置付けられている太田川高潮対策事業の促進について、格別の御配慮をお願いいたします。

また、都市河川が都市美に果たす役割の重要性に鑑み、その整備に当たっては、美しい景観の創出、親水性の確保などについて、格別の御配慮をお願いいたします。

(参 考)

1 事業主体

国（国土交通省）、広島県

2 事業期間

国：昭和 47 年度～ 県：昭和 43 年度～

3 事業内容

(1) 場所 国：太田川（放水路）、天満川、旧太田川（本川）、元安川

県：京橋川、猿猴川、府中大川

(2) 改修方式 防潮堤の構築

4 整備状況（令和 2 年度末現在）

整備計画延長 国：28.3 km 県：24.6 km

整備済延長 国：21.5 km 県：13.7 km

5 位置図

